

基本目標1 ともに支えあい助けあう地域共生社会の実現

中央区に関わる全ての人と団体が
一丸となり取り組むよう目指します

1 気にかける地域づくり・人のつながりづくり



- (課題)
- ・転入が多く人口流動性が高い
 - ・マンション居住者が増加し近隣住民との日常的な関わりが少ない方が多く、新たなコミュニティのあり方が必要となっている
- (取組)
- ・誰ひとり取り残さない「気にかける地域づくり」の推進
 - ・あらゆる世代の住民へ向けた地域行事への参加の機会づくり
 - ・各地域における地域活動への参画促進
 - ・より多くの方へ向けた広報活動・学習研修活動・出前講座などによる情報発信など

桃園地域の
見守り声かけ訓練



2 支援を必要とする人の把握と見守り活動の充実

- (課題)
- ・独居高齢者世帯や日常生活に不安を感じる高齢者が増加している
 - ・支援につながっていない要援護者が孤立化するリスクがある
- (取組)
- ・見守り相談室と地域福祉コーディネーターによる要援護者支援と見守り
 - ・ふれあい喫茶やふれあい型食事サービスなどの地域福祉活動による対象者の把握
 - ・地域単位での見守り活動に関する情報共有など



3 まち全体で取り組む子育て支援



子育て支援サークル
「パンジーひろば」を
区内マンションで実施

- (課題)
- ・子育て世帯の増加に対し、子育て支援の資源や親子の居場所が不足している
 - ・地域とのつながりが薄く子育ての相談をする相手がいない人が増えている
- (取組)
- ・親子が安心して利用できる居場所づくりの推進
 - ・子育て世帯と地域活動とのつながりづくりの推進
 - ・様々な媒体を活用した子育て支援情報の発信
 - ・地域の子育て応援活動の支援など



4 多様な住民が暮らしやすい社会の構築

- (課題)
- ・外国につながる市民の増加に対し言語や文化の違いへの理解が十分ではない
 - ・基本的人権や多様性を尊重する意識をさらに向上する必要がある
- (取組)
- ・外国につながる市民が地域で不自由なく暮らせるよう支援できる資源の開拓
 - ・全ての住民が尊重されるまちづくりへ向けた広報周知・啓発の推進
 - ・バリアフリー化の促進や障がい者スポーツ活動の推進など



5 多様な主体の連携・協働による地域活動の推進



- (課題)
- ・地域で活動する人が高齢化・固定化の傾向にあり人材が不足している
 - ・社会貢献を目指す企業と支援ニーズのマッチングを強化する必要がある
- (取組)
- ・ボランティア・市民活動センターを中心とした地域福祉ボランティア活動の展開
 - ・企業や団体への地域福祉活動の紹介や参画促進
 - ・地域での様々な主体による活動と地域福祉活動との連携強化など

市民ボランティアによる
戒橋付近の清掃活動



6 災害時に備えた人とまちの関わりづくり



- (課題)
- ・避難行動要支援者の把握と対応を進める必要がある
 - ・大規模な地震や風水害に対する福祉的観点からの備えが必要である
- (取組)
- ・防災分野と福祉分野の連携による個別避難計画の作成
 - ・地域の防災訓練などにおける避難誘導支援の周知
 - ・全ての住民が日常から災害時に備えておく自助の啓発など

玉造地域での
個別避難計画の
作成実施

